

第95号

発行日
2010年10月29日

発行所
福井市春山2丁目7番15号
社団法人 福井市シルバー人材センター

編集委員会
電話 0776(27)0701
FAX 0776(27)0779

- 普及啓発月間特別号 -

- 普及啓発月間・多彩な行事 -

勤労感謝、進んで奉仕 元気いっぱい スポーツまつり



毎年恒例の、スポーツまつり、
今年も大勢の会員が集まり
元気いっぱい
楽しい一日を過ごしました。
(旧市民中体育館にて)

(写真：岡島敏也編集委員)





普及啓発月間の一環として、様々な技能講習会がワークプラザを中心に行われています。今回のカメラルポは、そのうちの一つ「筆耕講習会」の様子と、さきに新栄商店街でオープンした「シルバーふれあいサロンげんきくん」取材しました。

筆耕講習会

この講習会は、以前は年賀状シーズン前にだけ「宛名書き講習会」と称して行われていました。ここ10年位の間、毛筆筆耕は宛名書き以外にも賞状書きや式次第などの仕事が増えてきたため、現在は10回コースの講習を年3回、いろいろな内容で行われています。

自分なりに書くことはできても、センターとしてある程度の約束事は守りつつ、お客さんに喜んでもらえるためにも大事な講習会だと感じました。



宛名書きの基本を学ぶ

シルバーふれあいサロン げんきくん

さる6月26日、福井市中央1丁目の新栄商店街に「サロン」が誕生しました。

このサロンは、空き店舗を活用することで、中心市街地に賑わいを取り戻すことを目的に、「まちづくり福井(株)」と連携しながらオープンしたものです。

ここで行う事業は、休憩の場、ボカシ・手芸や紙工房・さをり織り等作品や旬菜弁当の販売、シルバー入会相談などです。

今後は、希望者を募りながらカルチャー教室や講座を開催し、市民の方々の集いの場として一役を担う施設を目指しています。



さをり織りを体験する皆さん



げんきくんの外観



今日も元気な80代



高齢会員の紹介



五行歌と私

清水地区 清水東班 宮本 滋(86歳)

大正13年(1924年)7月15日生

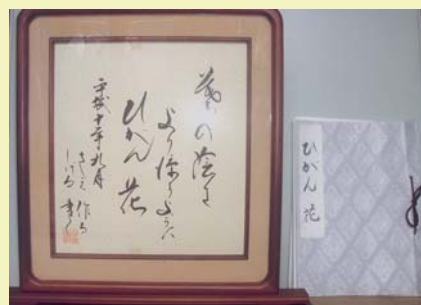
私は50余年の教育公務員を退職後、元清水町の文化財、老人会の世話をする傍ら、俳句や短歌、墨絵や写経等いろいろ手がけてきましたが、一つのことには没頭することができず何となく空虚な日々を過ごしていました。こんな時、友人から五行歌への加入を勧められ入会しました。

五行歌は、字数や季語に関係なく自分の思いを自由に五行の言葉で表現するものです。月1回の例会に出席して現在3年半余りになり、漸く醍醐味がわかってきました。

今年は丁度妻の七回忌になり、これを機会に「ひがんな花」と名付けて小冊子を自费出版しました。妻が、生前ひがんな花が好きだったのでそう名付けました。友人や知人、教え子の皆さんに届けたところ、多くの方々から感想の返信を

いただき驚きました。その中には「涙なくては読めない五行歌。この歌集は奥様の魂をなぐさめる鎮魂であり、視感と情感をそそります…」という友人からのものや、「五行歌は捨てがたい、いいものですね。もっともっとお書きになってください…」という短歌の勉強をしている教え子からのメッセージなどがあります。

入会して今日まで続けられたのは、会長をはじめ会員の皆さんの温かい心遣いや思いやりの心に支えられたからだと思います。健康の許す限り例会に出席し、残り少ない人生を心豊かに楽しく過ごしていきたいと思えます。



自费出版の「ひがんな花」と五行歌



悔いなき人生80年

中央地区 松本5班 三上 克子(80歳)

昭和5年(1930年)7月26日生

人生80年。年月の経つのは早いもので私も80歳を迎えました。長い年月ではありましたが、あっという間の出来事のように思います。

平成5年、知人の誘いでセンターに入会させていただき今日までの間、センターの事務局職員の方々に助けられ、また、仲間たちに支えられながら、いろいろな仕事に携わってきました。現在は、牛乳パックのリサイクルとして、ハガキや名刺等を、仲間と一緒に試行錯誤を繰り返しながら作っています。

また、月に1回、第3火曜日には「ちぎり絵教室」の講師としてサークルの仲間と楽しく過ごしております。是非一度お立ち寄りください。

思い起こせば我々の年代は、戦災、震災、水害と何度となく大きな災害に見舞われ、その都

度、気丈に立ち向かったパワーが今のシルバーを支えていると信じています。

せめて今日からは、遅まきながら、かけがえない人生をいつまでも健康で美しく、そして年とともに「まろやか」で「味わい深い」ものにしたいとの願いを込めて、悔いのない一生を過ごして行きたいと思っております。



紙工房でハガキを作る三上さん

■ 普及啓発月間 ■

シルバー事業を広くPR!

10月は「シルバー人材センター普及啓発促進月間」です。センターの活動を広く市民にPRし、理解を得ながら、なお一層の就業拡大を図るために数多くのイベントを行いました。

今年はセンター設立30周年記念事業として、個人の家を除草や障子張りなどのボランティアも行いました。

シルバーフェスタ in 坂井

(10/9 於：ハートピア春江)



福井市シルバー担当の「さをり織り体験コーナー」

シルバーの日清掃奉仕

(10/16 市内公園等)



下馬中央公園での清掃奉仕

シルバーパネル展

(10/20~10/22 於：市役所市民ホール)



「ひだまりの家」の窓を拭く会員

市長と語ろう！ あじさいトーク

去る9月29日(水)、ワークプラザにおいて東村市長さんをお迎えして、「あじさいトーク」が開催されました。

今回は、朝倉事務局長をはじめ9名の地区委員長が出席し、当面する「地域活動の進め方」等について、市長さんに私達の意見や要望をお聞きいただきました。

市長さんから懇切丁寧な回答やご指導をいただき、大変有意義な一時を過ごしました。



■ 互助会だより ■

～ 会員互助会日帰り旅行～

会員互助会主催の奈良「平城遷都1300年祭・世界遺産 興福寺」の日帰りバス旅行が、秋晴れの10月14日、大型バス3台、135名が参加して盛大に行われました。

広々とした平城遷都跡地に新しく復元された大極殿（かつての国のもっとも重要な儀式のために使われていた場所）や朱雀門（平城京の正門）は、1300年の時空を超えた感動深いものでした。

ガイドさんの説明によると、ここには10万人の人が暮らしていて、そのうち公務員が1万人、貴族が200人だったそうです。

さぞかし優雅な暮らしをしていたのではないのでしょうか。

快晴に恵まれ楽しい一日でした。



遣唐使船を見学する参加者



復元された大極殿

シルバー人材センター臨時総会

「かわら版」でお知らせしました11月19日(木)に行われる「勤労感謝の集い」に合わせて、シルバー人材センター臨時総会を開催します。

これは、来年度から新公益法人となるために補正予算を承認してもらうためのものです。詳細は往復はがきでお知らせしますので、必ず出欠をお知らせ下さいませようお願いします。

上屋敷洋子さん福井市社会福祉協議会から表彰

会員の上屋敷洋子さんが、日ごろの熱心なボランティア活動が認められ、福井市社会福祉協議会から表彰を受けました。

上屋敷さんは、介護サポーターや県立図書館などで現在も献身的にボランティア活動を続けておられます。

今後も多方面でのご活躍をお祈りします。





私の趣味・特技

—シルバー時代を有意義に—



飛び込みを始めて20年

南部第2地区
社南3班 近藤 勝義

私は58歳から飛び込みを始めました。泳ぐ人は大勢いますが、飛び込みとなると、やっている人は僅かです。しかし、誰もがやれない、やらないからこそやりがいがあるというものです。

そもそもの出会いは昭和18～19年頃の小学校5・6年のとき、岩田豊雄原作の「海軍」という映画のシーンで、兵学校の生徒が夏休みに帰省中、断崖からカッコよく飛び込むのを見て憧れたことからです。

まずはトレーニングをと、52歳頃から体育館でトランポリンを我流で始め、前・後方の宙返りを覚えました。58歳で啓新高校の飛び込み教室に通いました。1日1時間半の8日間コースでした。当時もマスコミが取材に来ていたのを思い出します。

トレーニングで始めたトランポリンでは県民ス

ポーツ祭に5回出場しています。その技術が飛び込みにも活かされていると思います。またハーモニカも独学でやっていて、シルバーの年忘れの会などで演奏をさせていただきましたが、まだまだ修行中です。

ボケ防止のためと思いながらそれぞれ精進していますが、あと何年できるかは「神のみぞ知る」です。



飛び込みをする近藤さん



私とどじょうすくい

東部地区
東藤島班 大島 幸子

私と「安来節 どじょうすくい男踊り」との出会い、今から6年前のことでした。「住みたくなるまちづくり全国大会」を機に島根県安来市荒島町と東藤島地区との交流が始まりました。その時開催された本場の伝統芸能「どじょうすくい男踊り」(女性が踊っている)のを見てとても感動しました。

「いつか私もあの踊りを習いたい、私の一芸にしたい。」と気持ちが高ぶりました。そんな矢先に地区まちづくり交流委員による「安来節同好会」が発足し、さっそく申し込みをしました。

正調安来節保存会師範「寺尾源造先生」のご指導をいただきながら、毎週水曜日、練習を重ねました。

練習には竹ざる、どじょうを入れるビク、一文

銭の鼻あて、豆しぼりの手ぬぐい、野良着と安来節のフル装備で気持ちを集中させています。腰を落として腕組みし、独特の歩き方から始まり、表情の豊かさ、間の取り方、三通りの笑い方、「笑われるのではなく笑わせる」を目標に、思い切りひょうきんに踊る技を習得しています。踊るほどに、「たかが3分されど3分」深～いものを感じています。

今年も5月に安来市での資格審査会で1級に合格し喜んでます。更に安来節の銭太鼓も習うことになり、チャレンジ精神旺盛です。

最近はボランティア活動も増え、地区行事はもちろん、老人施設への慰問など、積極的に行っていて大変喜ばれています。これからも自分の健康づくりと出会いの場を大切に送りたいと思います。



どじょうすくいを披露する大島さん

■ 美山支所だより ■

カブトムシフェスタを盛大に開催！

7月25日(日)、センターが指定管理者として管理する「リズムの森」で、美山支所の会員がスタッフとなり第3回の「カブトムシフェスタ」が開催されました。

当日は猛暑の中、新聞等で開催を知った親子約100組(250名)が集まりました。開会式に続いて、会員の牧野吉男さんから「飼育方法」についての説明があり、参加者全員にカブトムシの雄・雌1組が無料で配布されました。



カブトムシの養殖で先進地の滋賀県栗東市のシルバーから応援に来ていただいた会員・職員の方々の協力で、綱渡り競争、木登り競争、相撲大会等が行われ、フェスタはおいに盛り上がりました。

午後からは魚のつかみ取り大会やスズムシの無料配布等が行われ、夏休み恒例となっているこのフェスタへの参加を楽しみにしているとの声が多く聞かれました。

■ 清水支所だより ■

マイドーム清水の活用を

支所では「マイドーム清水」を、平成20年度から指定管理者として運営・管理をしています。

同施設はふくい健康の森の中にあり、イベントを開催できるドーム型のホールや会議室、そば打ち体験もできる食品加工室や和室などを備えています。



また、支所で作製しているEM活性液やボカシの展示販売も行っていて、健康の森の活動拠点として最適の場所となっています。



9月末には、市内の絵画サークル「写画瑠(シャガール)」の作品展が行われていて、ホールいっぱい多くの絵画が飾られています。

今後もドームの活用について積極的にPRを行い、市民の憩いの場所にしたいものと考えています。皆さんも趣味等の展示の場として、この施設をどしどし活用してください。



【五行歌】

文

芸

宮本 滋

シャボン玉
飛んだ
お空で消えた
愛しの君
今、どこにどうして？
亡き妻と
いく度きたか
しにせの店
のれんがおりて
秋風の吹く

蜘蛛の巣から
逃れたくて
バタ・バタ・バタ
渾身の力で
羽ばたきを繰り返す

静かな朝
無心に
動く手
生い茂る雑草に
人生を学ぶ





「ほ〜っと&チャレンジ教室」を開設！

8月7日から毎月第1・第3土曜日の午前中、小学校1・2年生で、学校へ行き渋ったり、集団生活になじめなかつたり、学習が遅れがちのお子さんのために、「ほ〜っと&チャレンジ教室」を始めました。

「ミュージックケア」では、音楽を心から楽しみ表現する力を養います。「絵本の読み聞かせ」では、絵を楽しみながら聞く力や主人公の生き方などを学び取る力を養います。「白川文字学」では漢字の成り立ちをカルタなどで遊びながら身につけます。「そろばん学習」では具体的に玉を手で動かして理解する力をつけます。

指導者は、専門の資格を持つセンターの会員です。ご近所で悩んでおられる親御さんがいらっしゃいましたら、一度お電話いただけるようお勧めください。

連絡先 福井市ワークプラザ

TEL 25-0146 (担当：山内 和子)



新しい仲間です

〈公民館単位〉 (平成22年6月～9月に入会された120名の方々)
〈敬称略〉

- 宝永** 石原啓子 南部加代子 宮崎幸代
- 順化** 郡谷吉彰 山岡節子
- 春山** 水尾千尋 佐々木みどり 坂井義明 北川道子
- 松本** 渡邊静代 浅田美代子 大橋しげ子 堀口君恵
- 吉川政則 下口美代子 高松富子 柳生照子
- 勝木雄三 川上みよ子 中澤啓子
- 旭** 荒井健治
- 日之出** 坂野 護
- 円山** 村井洋一郎 水上ミハル 宮下武男 奥村雪男
- 高田しづえ 石田忠義
- 和田** 坂田陽子 樫野英夫 梶山美和子
- 啓蒙** 山本康彦 宮腰ユリ子 竹下和子
- 東藤島** 東 三一子
- 西藤島** 藤井祥士郎 柳内謙作 岩佐正男 坂井ゆり子
- 日新** 平木千里
- 鷹巣** 平尾正雄
- 宮ノ下** 境 弘
- 大安寺** 山本富太郎 中内美智子
- 豊** 横山喜代子 猪首武雄 西川明美 福岡孝三
- 木田** 大西利明 坂本忠幸 谷口忠和 上野ケエ子
- 田中一二三 前川晃洋
- 足羽** 青木秋夫 藤川英夫
- 社南** 山田昭忠 細川正明 杉原悦子 渡瀬敏之
- 渡瀬八重子 山下利栄

- 社西** 百成美喜夫
- 社北** 田中かづ子 川田外茂子 吉田一三 小幡恵一
- 阪井和男
- 清明** 岩田みつ
- 東安居** 渡辺雅敏 森岡悦子
- 安居** 鬼形廸子
- 中藤島** 酒井砂子 原田昌子 今井立春 清水 誠
- 清水美根子 酒井俊行 中嶋武志
- 河合** 横山和子 中野篤美 多田清子
- 森田** 浜野妙子 北島比呂子 東谷忠行 北谷良明
- 玉村俊昭 上田 敬 林田 久 吉野唯二
- 西端幸男 津田美代子
- 明新** 中田武志 今井春雄 中田幸秀 武盛美枝
- 塩田幸恵 杉浦昭司 酒井 昭 小口浅男
- 東郷** 川原和子 山本とし子 内田日出治
- 酒生** 米澤正治 荒川 悟 米澤泰子
- 上文殊** 吉田明博
- 文殊** 東 稔
- 麻生津** 木下数義 西谷雅志 富田良和 長谷川元治
- 清水西** 斉藤和代 谷川松伸
- 清水東** 宮永慧子
- 清水北** 小野秀子
- 越廼** 中村重子
- 美山** 竹林武男 藤田英行 前田米生

H22. 9. 30現在会員数 男 1,459名 女 1,040名 計 2,499名

編集後記

今年は記録的な猛暑日が長く続きましたが、暑さも徐々に遠のき、めっきり涼しくなってきました。

この時期に第14回の「ミニミニスポーツまつり」が開催され、会員みんなが童心に返り、ボール送りリレーや玉入れ、文字集めりレー等、和気あいあいと楽しみながら親睦を図りました。

これからも体力をつけ、心身ともに元気で過ごし、明日のために頑張りましょう。(近藤博子)

●編集委員● 小谷克朗、石森英次、松村 眞、川村 淳、谷口さかゑ、近藤博子、川田民子、岡島敏也、成清安正

会員のおくやみ

(平成22年7月～22年10月)

- 岡保地区 岡田 政 憲 さん
- 鷹巣地区 脇本 弘 雄 さん
- 森田地区 秦 信 さん
- 清水西地区 小林 弥太郎 さん
- 清水北地区 和田 憲 夫 さん

心からご冥福をお祈りいたします。